

## デザインマッチング事業

【キーワード】 デザイナー、マッチング、デザイン経営

## 【背景】

消費者ニーズが多様な現在では、顧客が欲しいと思う魅力ある製品を開発することや、製品が持つ新たな価値を顧客へわかりやすく提供することが重要です。このためには、デザインの活用が極めて有効です。

県では平成28年に「静岡県デザイン産業振興プラン」を策定し、デザインを活用した製品開発の支援体制を構築しました。当研究所では、デザイナーおよびデザインに対する理解を深めてもらい、商品開発における課題に対して民間デザイナーと一緒に解決を目指すデザインマッチング事業を運営しています。本事業では、デザインを活用して魅力ある製品を作るために、民間デザイナーと連携を促進する取り組みを行っています。

## 【デザインマッチング事業とは】

デザインマッチング事業では、生産者と民間デザイナーが1対1で交流する相談会を実施しています。生産者からの参加申込の後に、事務局が相談会を設定します。相談会では、生産者が抱える課題を共有し、生産者のニーズとデザイナーの得意分野がマッチしているかを検討します。その上で、デザイナーとの連携の希望があれば、次回以降の相談会では契約に向けた詳細な話し合いを行います。

これまで本事業から様々な製品が生まれてきました。例えば、パッケージデザインによってかつおのなまり節の商品イメージを変えた事例（図1）や、食品器具製造業が鯉節削り器のパッケージやロゴマークを作成して販売促進に取り組んだ事例（図2）があります。

相談会は希望する日程で開催しますのでお気軽にご参加ください（令和4年2月18日まで）。なお、参加費用は無料ですが、デザインワークや契約後の費用補助はありません。

参加申込：[https://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis\\_event/upfiles/r03dm\\_information.pdf](https://www.iri.pref.shizuoka.jp/dis_event/upfiles/r03dm_information.pdf)



株式会社カネコ（水産加工業）  
Sign（グラフィックデザイナー）

図1 かつおのなまり節



株式会社愛プロダクト（食品器具製造業）  
トヤマデザイン室（グラフィックデザイナー）、スタジオブルーサイダー（フォトグラファー）

図2 鯉節削り器

お問い合わせ先 静岡県工業技術研究所  
ユニバーサルデザイン科  
電話 054-278-3024